

科目名		財務管理学特論			担当教員名	田中 伸
該当DP	1	単位数	1単位	選択	配当年次	1年次・第2 Semester (前半)
曜日・時限		火曜日・6限目			教室	オンライン授業
授業概要		近代のマネジメントの基本は、数字で管理するという点にある。その中で、経営の最も基礎となる資料が財務である。財務を単なるお金の流れというのではなく、マネジメントのツールであるという観点から考え、経営のマネジメントに携わる者として必要とされる会計の知識と財務管理のための基礎的なスキルを学生との実務例をあげたディスカッションによって身に付けることを目的とする。				
到達目標		1) 医療法人の財務の特徴を学習し、一般法人との違いについて理解できる。 2) 財務の構造と経営戦略の結びつきを理解し、医療機関の財務分析ができる。 3) 病院の将来の財務戦略を立案できる。				
回	日程	見出し	内 容			実践的な 授業方法
1	9/24	財務管理の必要性	財務の必要性を話しながら授業全体の狙いを講義する。発表の分担を決める。			
2	10/1	企業価値測定の意義の検討	企業価値測定の基礎を理解する。企業価値についてのディスカッションを行う。[ディスカッション]			○
3	10/8	M&Aにおける論点の検討	ライブドアとフジテレビの事案を使い投資戦略を理解する。投資と財務の関係についてディスカッションを行う。[ディスカッション]			○
4	10/15	会計利益とCF両方の意義と重要性の再認識	会計利益からCFへ発想の転換。CF(キャッシュフロー)と利益の視点の違いによる経営実態の違いについて、事例を用いてディスカッションを行う。[ディスカッション]			○
5	10/22	不確実性における意思決定	不確実性下でのトップの意思決定と経営戦略。財務を基にした意思決定を事例を基に、ディスカッションすることによって身に付ける。[ディスカッション]			○
6	10/29	財務戦略と会計	病院会計による財務戦略の一般企業との違いについて、病院の事例をディスカッションしながら、一般企業との財務の違いの理解を深める。[ディスカッション]			○
7	11/5	経営戦略と資金と資本	資本構成と資金調達のパターン、資金調達と経営戦略について事例を基にディスカッションし、評価をできるようにする。[ディスカッション]			○
8	11/12	M&A とファイナンス	現在病院でも増加しているがM&Aについて企業の例を参考にしながらファイナンスの観点から検討し合う。[グループワーク][グループディスカッション]			○
キーワード		財務諸表、意思決定、戦略		履修条件	会計系の授業を受講していることが望ましい。	
教材等	教科書(要事前購入)	『企業価値向上のためのファイナンス入門』松村勝弘著 中央経済社 2007年				
	参考書(任意購入)	特になし				
成績評価方法(%) [評価のポイント]		①討議への参加・貢献度(50%)、②レポート(50%) [①授業中に討議されている内容に積極的にかかわったかどうかを評価、②財務のマネジメントを理解しているかどうかを評価。]				
授業時間外に必要な学修		毎回教科書を一人がまとめながら発表し、それについて教員が解説を行いながら進める。受講者は読んできていることを前提に、質問やディスカッションを中心に授業を行うことにする。				
学生へのメッセージ		財務の側面から分析することで、客観的な事実としてマネジメントの実態がわかります。				

※ 授業の日程については変更する場合があります。